

町政を問う!

一般質問



賑わうスキー場に



つなぐ命

学校再編後のスキー学習について伺います。佐津小学校、奥佐津小学校では、毎年、全学年でスキー教室



もりうら しげる
森浦 繁 議員

学校再編後のスキー学習は 香住小学校に合わせます

学校再編後のスキー学習について伺います。佐津小学校、奥佐津小学校では、毎年、全学年でスキー教室
再編後の香住小学校では、4年生のみ対象となっています。今年の香住第一中学校のスキーでは、香住小学校の卒業生に初めてスキーを経験する生徒が多かったと聞きました。1回しかない機会を、コロナで中止になったためだったそうです。町内の主要産

業でもあるスキーをする機会が失われるのは、将来の地場産業にも影響を与えたいと思います。ご意見を伺います。
町長 今後学校再編以降においても、香住小学校の実態や、地域の状況も踏まえて、本町では、本年度から段階的に導入して



コミュニティ・スクール制度などで、スキー教室の実施のあり方について、該当の小学校でさらに協議させることもよいことかなというふうにご検討をお願いします。

少子化に伴って出産の安全性を強く求める妊婦さんが増えてきた。妊婦の経済的負担の軽減、安全に産める環境を整える狙いで、こども家庭庁は、2024年から過疎地に



にしたに たかひろ
西谷 高弘 議員

は。町長 本町における出産の実状を踏まえながら、今は次代を担う子ども数もどんどん減っている状況です。余部の方、村岡の山間部の方々が豊岡に行くとなると60分以上

住む妊婦が遠方の産婦人科で出産する際の往復交通費や出産時、事前に宿泊施設に泊まる宿泊費を支援する予算が新規計上となった本町としての支援

移動時間を要し対象になる区域ですので実施に向けて県との調整をしながら香美町としてできることをします。

過疎地に住む妊婦の支援は 周産期医療活用を考慮し検討する

